

# SCN-OC 2023 Opening

---

- SCDL進化の時代要請
- SCDL NEXT GEN INSPIRATION
- SCN-SGの組織見直し案

SCN-SG 山下修平 (DNV)

# SCDL進化の時代要請

SCN-SGではISO 26262の効率的効果的な実装に資するべく安全コンセプト記述言語SCDLの開発に取り組んできた。来年は活動開始から10年目の節目となるが 時代は

- ・ ISO 26262以外のISO 21448, 21434などの後続規格の発行・・・
- ・ 決定論的動作を要求ベースで論じることだけではもはや閉じることができないシステム仕様の議論：AIやMLを含むシステムのシナリオベース安全論証など・・・
- ・ 大規模複合システムを整然と取り扱う為のSE, A-SPICEなどさまざまなアプローチなどの話題目白押し・・・しかし

このような中でもFSの取り組みはEEシステムの基本的要件であることに変わりはない。むしろSCDLはこのモビリティの大変革時代に対応した一層の洗練が求められている

# SCDL NEXT GEN INSPIRATION

そこで、今回のSCN-OC 2023は‘SCDL NEXT GEN INSPIRATION’と銘打ち  
車載制御システム開発分野の以下のようなキーワードにまつわるさまざまなトピッ  
クを取り上げながらSCDL次世代バージョンやSCN-SGの活動の方向性を示すヒン  
トを探す会としました

:

#自動運転, #シナリオベース, #安全論証, #安全分析, #ASAM,  
#システム仕様記述, #MBSA, #手法連携, #SOTIF, #サイバセセキュリティ,  
#機能安全, #SysML, #SCDL2.0, #SRVA

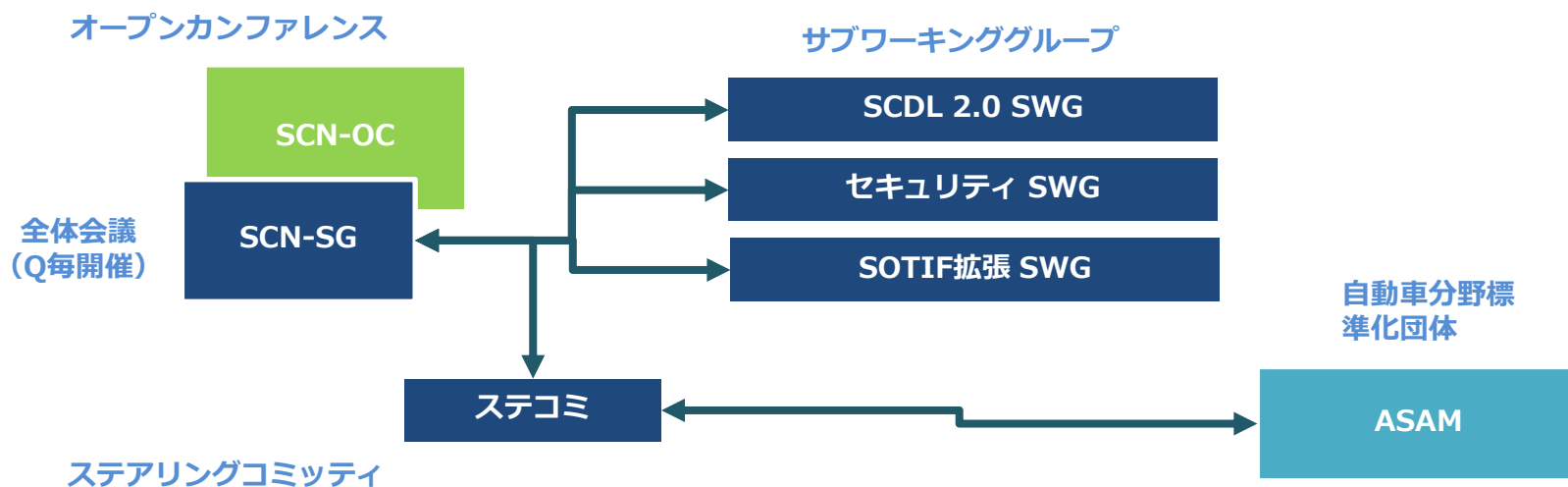
# SCN-SGの組織（2023.11現在）

- ASAM プロジェクトプロポーザルに向けて準備を進めてきた →
- 9月のWSの結果 NEXT GEN仕様書作成の作業はSG側で継続し、ASAM打ち込みの計画を練りなおすこととした



## SCN-SG 2024.01以降の組織 検討中

- SOTIFとセキュリティは活動を継続する
  - それ以外の休止中SWGなどを発展的に解消してワンチームとする
- ➔ 新設SCDL 2.0 SWG



# Thank you

---

- 本日のOCでは  
モビリティ大変革時代の  
SCDL進化の方向性を考える際に重要になる  
関連する様々なトピックを取り挙げます
  
- SCN-SG・各SWG活動へのみなさまの参加お待ちしております
  
- Thank You !